

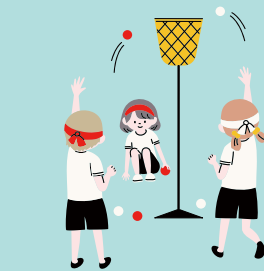
# もっと知りたい! 教えて・調べて! 議員さん!

## 3MONTH 議員のスケジュール

- 10月**
- 1日 ● 全員協議会
  - 6日 ● 臨時会・大滝小学校運動会
  - 10日 ● 犬上郡町村議会議長会福利厚生事業
  - 11日 ● 多賀小学校運動会
  - 21日 ● 合同行政視察研修 (穴水町)
  - 22日 ● 合同行政視察研修 (津幡町)
  - 24日 ● 彦根愛知犬上市町議会議長会議員研修会
  - 27日 ● 議会改革特別委員会・近江路交通マナーアップ運動
  - 29日 ● 滋賀県町議会議員研修会

- 11月**
- 1日 ● 大滝たきのみやこども園運動会
  - 2日 ● 多賀ささゆり保育園運動会
  - 4日 ● 滋賀県町村議会議長会広報研修会
  - 22日 ● 町制70周年記念式典
  - 25日 ● 近江路交通マナーアップ運動
  - 26日 ● 議会運営委員会・全員協議会

- 12月**
- 定例会
- 2日 ● 定例会開会 (議案の提案)
  - 3日 ● 一般質問 (1日目)
  - 4日 ● 一般質問 (2日目)
  - 5日 ● 総務常任委員会
  - 9日 ● 予算特別委員会
  - 総務常任委員会・議会改革特別委員会
  - 19日 ● 全員協議会・定例会閉会 (議案の議決)



### 議会には3つの常任委員会があります

- ① 総務常任委員会 (4人)
  - ② 産業建設常任委員会 (5人)
  - ③ 広報常任委員会 (5人)
- 休会中・閉会中にも各委員会の活動をしています。
- 他に、議会運営委員会 (5人) や必要に応じて特別委員会が設置され、活動しています。

- 14日 ● 多賀町民のつどい



## 議会を傍聴してみませんか?

議員や行政は、どんなまちづくりを考えているのか、直接見て、聞くことができます。

### 3月定例会の予定

※日程は変更になる場合があります

3月3日(火)	9:30~ 定例会開会	町長が町政報告と議案提案をおこないます
3月4日(水)	9:30~ 一般質問	議員が町政について質問します
3月5日(木)	9:30~ 一般質問	
3月24日(火)	13:30~ 定例会閉会	初日に提案された議案を採決します

座席は21席。途中入退場も可能、予約も不要です!! どなたでもお気軽にお越しください。



お詫びと訂正

「No.187号」に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

P4 後期高齢者医療費 1億4764万円は税務住民課所管事業

P15 大谷議員一般質問 (誤)地域整備課長 (正)産業環境課長

P20 編集後記 (誤)令和9年3月 (正)令和10年3月

## 編集後記

町制70周年を迎え、長年にわたり、功労いただきました方々への表彰、誠におめでとうございます。

今日までの貢献に敬意を表し、今後のご活躍を心よりご期待いたしております。

広報委員5人は、「多賀町議会に興味をもってもらえる議会だより」を目標に頑張っておりますので、今後とも皆様のご意見、ご要望をいただきますようお願い申し上げます。

記 一之瀬 浩治



多賀町議会ホームページ

QRコードを読み取るか「多賀町議会」で検索!

多賀町議会

検索

2026年 No.188

令和8年2月

町制70周年記念式典	2~3
一目でわかる審議結果	4
予算特別委員会	5
総務・産業建設常任委員会合同行政視察研修10月21,22日	6~7
町政を問う (7人が一般質問)	8~12
多賀町議会議員の活動報告	13
議会改革特別委員会	14~17
読みたくなる議会だよりをめざして	18~19
もっと知りたい!	
教えて・調べて! 議員さん!	20

# こんにちは 議会です!!

表紙写真: 令和7年11月22日多賀町中央公民館でおこわれた町制70周年記念式典での富永議長あいさつ。





# 町制70周年記念式典

令和7年11月22日多賀町中央公民館「多賀結いの森」ささゆりホールにて三日月滋賀県知事、加藤滋賀県議会副議長、伊藤滋賀県町村会長、小寺衆議院議員をはじめ、永山日置市長・福元産業建設常任委員長（兄弟都市）、松浦三朝町長・松原議長（友好都市）などの、数多くのご来賓をお迎えして、町制70周年記念式典が執りおこなわれた。

多賀町は1955年4月1日、旧多賀町、大滝村、脇ヶ畑村が町村合併促進法により合併、新制多賀町となった。

久保町長は「変わらぬ自然、歴史、文化、伝統、そして温かな人の心を大切にしつつ、新たな可能性を追求していきたい」と述べた。

## 多賀町町制70周年記念式典 ～町制70周年 未来へつなげ多賀のまち～



富永議長は挨拶で「自然豊かで住みよいまち多賀町として、順調に発展を遂げてきたことは、町民の皆さまの深いご理解、ご協力ならびに関係各位のご支援の賜物と心から感謝を申し上げます。議会においても、心して一層の研鑽<sup>けんさん</sup>を重ね住民の信頼と負託に応えてまいる決意を新たにするとともに、町執行部と適度な緊張関係を保ちながら共に英知を結集し、第6次多賀町総合計画に掲げる施策の実現に取り組んでまいります。」と述べた。式典は終始和やかな雰囲気の中で執りおこなわれ、最後に、多賀町文化協会加盟の4団体が演奏や歌を披露され最後の「ふるさと」の歌では、会場も一体となった。また、議会においては、特別功勞として山口久男議員に、自治功勞として富永勉議員、菅森照雄議員、川岸真喜議員に表彰状が授与された。



### 特別功勞 山口 久男 議員

山口久男議員は、昭和59年4月の初当選以来、現在に至る11期42年にわたり多賀町議会議員として常に町民の声に寄り添う姿勢を議員活動のモットーとし、誠実に真摯に町政の発展に尽力してこられた。

また、議会では総務常任委員長、産業建設常任委員長として教育環境の充実、地域福祉の向上、さらに、中山間地の公共交通や人口減少問題など多岐にわたる政策分野において本町の持続的発展に大きく寄与されるとともに、議会運営においても議会運営委員長として、円滑かつ公正な議論環境づくりに努め、議会の強化に向けた基盤形成について、現在も尽力されている。長きにわたり培われた豊富な経験と広い識見をもとに、町民一人ひとりの幸福と地域社会の未来を見据えた政策提言を重ねてこられた功績により「特別功勞」を受賞された。

### 自治功勞 富永 勉 議員

初当選■平成20年4月（現在5期目）

公職歴■議長、副議長、議会運営委員長、議会改革特別委員長

### 自治功勞 菅森 照雄 議員

初当選■平成24年4月（現在4期目）

公職歴■議長、副議長、産業建設常任委員長、ダム対策特別委員長

### 自治功勞 川岸 真喜 議員

初当選■平成24年4月（現在4期目）

公職歴■副議長、総務常任委員長、産業建設常任委員長、広報常任委員長、議会改革特別委員長



一目でわかる

審議結果

12月定例会

○は賛成 ×は反対

議案	菅森	神細工	山口	川岸	木下	大谷	一之瀬	小島	結果
議案									
多賀町職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例について (総務常任委員会付託 P 5 参照)	継続審査								
多賀町放課後児童健全育成事業の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
多賀町特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
多賀町家庭的保育事業等の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和7年度多賀町一般会計補正予算(第4号)について (予算特別委員会付託 P 5 参照)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和7年度多賀町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)について (総務常任委員会付託 P 5 参照)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和7年度多賀町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
追加議案									
多賀町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
多賀町特別職の職員で常勤の者の給与および旅費に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和7年度多賀町一般会計補正予算(第5号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和7年度多賀町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和7年度多賀町介護保険事業特別会計補正予算(第4号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和7年度多賀町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和7年度多賀町水道事業会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和7年度多賀町下水道事業会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
発委									
多賀町議会基本条例の一部を改正する条例について (P 17参照)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

令和7年度多賀町一般会計補正予算  
(第4号・5号)について

歳入歳出それぞれ 1億5810万円追加

12月定例会補正 67億8994万円 ➡ 補正後 69億4804万円

主な予算項目・内容

歳入

項目	金額
デジタル基盤改革支援補助金	3560万円
社会資本整備総合交付金(ハザードマップ作成事業)	400万円
多賀町まちづくり応援寄付金(ふるさと納税)	4000万円

歳出

項目	金額
ふるさと納税業務委託料	2002万円
電算保守委託料・電算構築委託料	3430万円
コミュニティバス運行対策費補助金	234万円
子育て支援対策費(放課後児童クラブ防犯カメラ設置)	168万円
予防接種委託料	321万円
ハザードマップ作成委託料	400万円
	400万円
給食賄材料費(小中学校)	493万円
施設維持補修工事(多賀小学校雨漏り補修工事)	1540万円
光熱水費・燃料費(中央公民館・あけぼのパーク・林業会館・園・学校など)	669万円

国補助金・交付金	寄付金	町の一般財源
----------	-----	--------

総務常任委員会に付託された議案2件の審査結果

議案第65号

「多賀町職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例について」

(継続審査)理由: 今会期中に審査終了し得ないため

議案第70号

「令和7年度多賀町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)について」

歳入歳出それぞれ338万円を追加し、歳入歳出それぞれ8億9649万円とする



## 総務・産業建設常任委員会合同行政視察研修（石川県）



**震災発生** 令和6年1月1日午後4時10分ごろ、最大震度7の地震が発生

### 震災対応の課題

- ①職員の登庁が困難
- ②通信ケーブルなどの通信手段が遮断
- ③災害対応の知識と経験が不足
- ④集積拠点の確保、支援物資等の内容や数量、搬入時間の確認が困難
- ⑤車中泊などによる避難所以外の場所での避難者の把握が困難
- ⑥施設の損傷により、保育や教育活動が困難
- ⑦医療のひっ迫



### 避難所の開設

54カ所開設 約4000人

閉庁日・休館日等のため公共施設が施設されており、避難所としての開設が遅滞。  
発災直後に開設できた避難所は、5カ所でした。



### 不足したもの

石油ストーブ  
簡易トイレ



穴水町陸上競技場を活用した仮設住宅団地



災害廃棄物の仮置き場

**問：発災後のボランティアの受け入れ状況は。**

答：発災から10日後に災害ボランティアセンターを開設した。

**問：発災時の防災無線の使用状況は。**

答：親局と通信局とのネットワークに異常が発生。4日間、防災行政無線による情報伝達ができなかった。

### 視察研修を終えて

今回の穴水町研修を通じて、災害時の初動対応や被災状況把握、支援受け入れ体制の重要性を学んだ。  
復旧までの全体像を踏まえて、多賀町でも防災無線を含む計画が形骸化しないよう、当委員会として継続的に調査・検証をおこなっていく。



### 中山間地域の公共交通について

以前の公共交通（鉄道、タクシー、民間バス、町営バス）の説明。

**問：公共交通にAIバス運行を導入した理由は。**

答：津幡町には、JR線とIRいしかわ鉄道線、タクシー、民間バス、町営バスが町民の交通手段でしたが、町営バスにおいて運行の効率化、利用者の減少、運転手不足などが喫緊の課題であり存続が危機的な状況であったため。

### AIバスの運行について

A I 活用型オンデマンドバス、事業化までの経緯と運行に必要となる主な経費、車両（のる一と津幡）、運行概要と現在の状況、評価、課題の説明。

**問：町民への周知や浸透の状況、また現在の利用者数とその推移は。**

答：協議を重ね、マスコミ、町広報誌等で積極周知をおこない、持続可能な地域交通をめざして令和5年予算化および国庫補助申請。一日当たりの利用者は、路線バスのみ時は270人、令和7年9月現在358人と+32.6%の実績。

**問：既存の公共交通との役割分担や調整は。**

答：民間バスの廃線となった6路線をエリアとして運行。

**問：ルートや停留所の設置について条件はありますか。**

答：廃線路線の停留所を活用しており、スマホアプリで予約可能、キャッシュレス決済を可能としている。

### 視察研修を終えて

津幡町によるAIバスの運行は、利用状況に応じた効率的なルート設定や、アプリ・電話による乗車場所の指定が可能で、運行コストが安価である点が魅力である。  
一方、多賀町には愛のリタクシーという地域の実情に即した公共交通が存在する。  
今後は、こうした多様な公共交通の事例を踏まえながら、多賀町の生活環境や住民のニーズに適した交通手段の在り方、さらに近隣自治体との連携についても検討していく必要がある。



のる一と津幡 車いす対応バス



一般質問



一般質問って？

議員の日常活動と調査・研究・住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。

（注）紙面の都合上○印の内容は掲載していませんが、一般質問の全内容は多賀町議会のホームページで公開しています。



ページ	質問事項	質問議員
9	◎多賀小学校の校舎の老朽化について ○人口減少を食い止める為の更なる施策について	おおたに しげはる 大谷 重温
9	◎多賀町小規模農地獣害対策事業補助金交付要綱の見直しについて ○多賀町におけるフォーミュラリ制度の導入は	かみざいく むねひろ 神細工 宗宏
10	◎「子育て世帯向け賃貸住宅整備事業」について ○観光振興施策の方向性と、情報発信体制について	こじま さくら 小島 櫻
10	○財政調整基金の考え方は ○予算の原則は守られているか ◎教育の現状とICTの活用の現状は	かわざし まさき 川岸 真喜
11	◎ツキノワグマ（月輪熊）の安全対応は	きのした しげき 木下 茂樹
11	○標準準拠システム移行について ◎物価高騰対策について ○財政問題と住民サービスの向上と住民負担軽減について	やまぐち ひさお 山口 久男
12	◎多賀町獣害防止集落自衛対策事業について	いちのせ こうじ 一之瀬 浩治

多賀小学校の校舎の老朽化について

教育長

多賀の小中学校の在り方も含めて総合的な検討が必要



おおたに しげはる  
大谷 重温 議員

「大谷」多賀小学校は創立150周年を昨年迎え、児童数も増加のピークを迎えているが、北校舎は築70年近く、雨漏りなどの損傷が激しく、老朽化が進んでいる。

久保町長より、9月定例会の一般質問で10～15年後を目途に建て替える必要があると聞いているが、具体的な計画があるのか。

【教育長】多賀小学校の北校舎は、建て替えが必要な築80年まで12年となる。

老朽化が進み、毎年補修・補強を繰り返さなければならず、多賀中学校校舎も築55年を経過し、5年後には、大規模改修が必要となる。これらのことから、多賀の小中学

校の在り方も含めて総合的に検討する必要がある、学校関係者、専門家をはじめ、地域住民の皆さんの意見を聞きながら検討することが望ましいと考える。

検討をおこなうための組織、計画

案はまだ決まっていないが、検討委員会のメンバーや方向

性、今後の日程など、

決まり次第、説明する。



多賀小学校北校舎

小規模農地獣害対策事業補助金交付要綱の見直しについて

産業環境課長

町全体の財政面から、現段階で同補助金の増額は考えていない



かみざいく むねひろ  
神細工 宗宏 議員

小さな畑でも有効な獣害対策をおこなうには、資材の高騰により、ハウスの骨組みと網などの材料費の負担は30万円程度になる。現行の補助金の交付額は、対象となる経費の3分の2の補助で上限8万円とかけ離れている。上限額を20万円程度まで増額する必要がある。また、補助額は65歳以上の者を含む世帯とそれ以外の世帯に分類されているが、子育て世代が親子で家庭菜園をおこなうことにも大きな意義がある。

【神細工】現在の補助金制度について補助額増額の考えは。

【産業環境課長】物価高は本補助金のほかの補助金制度でも同様であり、町全体の財政面から慎重に判断せざるを得ず、現段階で同補助金の増額の考えはない。

【神細工】年齢制限の撤廃の考えは。

【課長】農業振興施策として検討の余地はあるものと考えている。



獣害対策の一例



## ツキノワグマ（月輪熊）の安全対応は

産業環境課長

移動域であると認識し  
今日に至っているきのした しげあき  
木下 茂樹 議員

本町では、昭和までクマの生息は聞いたこともなかった。

平成27年に、樋田集落でのクマの人的被害で、一気に不安感・恐怖感が広がった。

1頭では繁殖はなく、10年が経過した今も、対応は変わっていないのか。

【木下】現状は平成27年以前と同様で熊の生息はないのではないのか？

【産業環境課長】クマの移動域として、わずかでもクマはいると認識する。

【木下】生息の疑いなら強い注意喚起、規制・広報が必要では。

【課長】各所に「クマ出没注意」と標した看板を設置している。



【木下】生息がないなら注意看板撤去を。

【課長】注意看板を撤去する考えはない。

【木下】国・県の生育地域基準は、基準の定めはない。

【課長】「クマらしき動物」との情報はあるが、断定には至らず、対応の発動には至っていない。

## 「子育て世帯向け賃貸住宅整備事業」について

企画課長

人口減少・少子高齢化への  
対策として計画したこじま きよこ  
小島 櫻 議員

【小島】どのような経緯でこの提案に至ったのか。

【企画課長】本事業は第6次総合計画における重要な施策である人口減少・少子高齢化への対策として計画した。

【小島】自治会や地域住民への説明や意見聴取は、どの段階で、どのようにおこなわれたのか。また、今後おこなわれる予定はあるのか。

【課長】住民説明会は一度実施済みですが、今後さらにご意見をいただく場を設け、ご理解とご協力を得たい。

【小島】町営住宅の整備以外に、人口減少や少子高齢化への対策をどのように検討しているのか。



【課長】NPO法人「おおたぎ里づくりネットワーク」がおこなっている大滝地区活性化の取り組みや、「ふるさとワーキングホリデー」は、将来の生活拠点として多賀町を選択していただくきっかけとなる取り組みであると考えている。

## 物価高騰対策について

町長

速やかに物価高騰対策を  
講じていきたいやまぐち ひさし  
山口 久男 議員

【山口】物価高騰が国民の暮らしと営業を直撃している。食料品や電気、ガス代、燃料費などあらゆる価格が上がっており、アンケートで物価高で6割以上の人が「生活が苦しくなった。」と答えている。町としての物価高騰対策について以下の点について問う。

いる。

【山口】現在、水道の基本料金の減免がされているが、次年度以降も基本料金減免の延長の考えはどうか。

【町長】毎日使用される水道ということで、公平性もあり、住民の皆さんからの申請等の事務手間もないことから、遺漏なく、迅速に実施できる対策であり、次年度においても有効な物価高騰対策の一つとして考えている。

独自の支援策の考えはどうか。

【町長】国において、「重点支援地方交付金」を拡充する予算措置が図られる見込み。多賀町としては、今後、国の制度設計や財源措置を注視しつつ、交付金を効果的に迅速に活用した予算を編成し、速やかに物価高騰対策を講じていきたいと考えている。



## 教育の現状とICT活用の現状は

教育長

端末機種の変更と子どもたちの  
可能性を引き出す支援をしていくかわぎし まさひろ  
川岸 真喜 議員

【川岸】教育の現状を踏まえた教育長の教育方針はどのようなものか。

【教育長】本町の教育方針「心豊かにたくましくつながり学ぶ多賀の子ども」をスローガンに、以下を取り組む。

(1) 「主体性を持った子ども、人と関わる力を持った子ども」の育成。  
(2) 「多賀に愛着と誇りを持った子ども」の育成。  
(3) 次期GIGAスクール構想に向け、新しい時代に対応できる学力と情報リテラシーの育成。

【川岸】端末の買い替え、機種の変更による利点は。

【学校教育課長】令和8年2月より、iPadへ変更となり、軽量、起動

速度、操作性など高くなる。

【川岸】使用方針は明確、統一なものがあるのか。教員の方によって左右されないか。

【課長】統一したガイドラインは文書化していないが、各校の実践状況や課題を共有し、情報交換や実践交流をしている。

【川岸】GIGAスクール構想の理想に近づいているか。

【課長】GIGAスクール構想5年目を迎え、課題も見えてきている。今後、構想の理想である「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現に向けて取り組みを進めていきたい。



産業環境課長

多賀町獣害防止  
集落自衛対策事業について

取り組みが継続できるよう  
段階的に検討

いちのせ 一之瀬 浩治 議員

平成20年から獣害防止柵の設置が始まり、最終、36.4kmに及ぶ柵が設置、平成29年より多賀町獣害防止集落自衛対策事業補助金をもって関係団体への支援がおこなわれ、現在16の団体が活用されている。

経年劣化による修繕個所が増えるなか、獣害対策として効果が高く、また、今後も継続していかねければならないもので、関係団体のご負担を軽減するためにも補助金の見直しが必要と考える。

【一之瀬】多賀町獣害防止集落自衛対策事業補助金の見直しは。

【産業環境課長】経年劣化による修繕個所も増えつつあり、また、作業に従事する方が高齢となりつつある



獣害防止柵

役職変更のお知らせ

多賀町議会の体制に変更がありましたので次のとおりお知らせします。現在の任期は次の役職改選までの令和8年3月となります。

多賀町議会 議長			
富永 勉			
役職紹介			
常任委員会		一部事務組合	
総務委員会		彦根愛知犬上広域行政組合	
委員長	川岸 真喜	議員	富永 勉
副委員長	小島 櫻	議員	神細工宗宏
委員	富永 勉	湖東広域衛生管理組合	
委員	菅森 照雄	議員	富永 勉
		議員	神細工宗宏
特別委員会		※赤字は役職変更	
議会改革			
委員長	神細工宗宏	委員	木下 茂樹
副委員長	川岸 真喜	委員	大谷 重温
委員	山口 久男	委員	一之瀬 浩治
委員	菅森 照雄	委員	小島 櫻

多賀町議会議員の活動報告

10月10日



犬上郡町村議会議長会福利厚生事業

10月11日



多賀小学校運動会

10月21日 10月22日



総務・産業建設常任委員会合同研修

10月24日



彦根愛知犬上市町議会議長会議員研修会

10月27日 11月25日



近江路交通マナーアップ運動

10月29日



滋賀県町議会議員研修会

11月1日



大滝たきのみやこども園運動会

11月2日



多賀ささゆり保育園運動会

11月4日



滋賀県町村議会議長会広報研修会

11月22日



町制70周年記念式典

12月14日



多賀町民のつどい

12月19日



多賀SIC上り線視察

12 2026.2議会だより188号

2026.2議会だより188号 13



議会改革特別委員会 12月9日

多賀町職員対象『議員によるハラスメント実態調査』結果について

当委員会では、職員の皆さんが安心して業務に従事できる職場環境の確保と、健全な議会運営の推進を目的に議員によるハラスメント実態調査をおこないました。

8月12日～9月1日、会計年度任用職員を含む全職員219人を対象におこない、114人から回答を得ました。(以下、回答のあった内容のみ記載)

アンケート結果

Q1 あなたは議員から\*ハラスメントを受けたことがありますか？ ※全てのハラスメント

- ある……10件
- ない……104件

Q2 それはいつ頃ですか？(複数選択可)

- 3か月以内……1件
- 6か月以内……1件
- 1年以内……2件
- それ以前……7件

Q3 どのようなハラスメントでしたか？(複数選択可)

- 威圧的・高圧的な言動や態度をされた……4件
- 職務に関係のない、理不尽な要求をされた……2件
- 対応や回答(答弁)に罵倒された……3件
- 執拗に質問や批判を繰り返された……2件
- 大声で叱責された……2件
- 業務に支障が生じると感じる時間拘束された……1件
- 理不尽な要求をされた……4件
- 人格や能力を否定したり侮辱、罵倒するような発言をされた……3件
- 個人を攻撃する発言をされた……1件
- 同じ場に居ながら見て見ぬふりを(無視)された……1件
- 人事異動への介入など待遇への不利益をほのめかすような言動をされた……1件
- 不快・精神的苦痛を感じる身体への意図的な接触……1件
- 不快・精神的苦痛を感じる性的な言動……2件
- 行事、宴会の席への出席を強く求められた……1件

Q4 Q3の時、あなたはどのように感じましたか？(複数選択可)

- ストレスが増加した……8件
- 気分が落ち込んだ……6件
- 激しく動悸がした……2件
- 自分の能力が低いと感じた……1件
- 仕事のモチベーションが下がった……3件

- 悲しみや不公平感を感じた……4件
- 降任を希望したい……1件
- 特に何も感じない……1件

Q5 Q3のハラスメントにより業務にどのような支障が出ましたか？(複数選択可)

- 業務の効率が落ちた……2件
- 集中力が低下した……3件
- 業務量が増えた……3件
- 議員と会話をしたくなった……6件
- 支障が出なかった……1件

Q6 Q3のハラスメントにより体調面にどのような影響がある、またはありましたか？(複数選択可)

- 睡眠障害や不眠がある(あった)……3件
- 常に疲労感がある(あった)……2件
- 体調を崩した(頭痛・不安・食欲不振・胃腸の不調・風邪をひく等)……1件
- ストレス反応が出た(発汗・息切れ等)……1件
- 影響がなかった……4件

Q7 議員からのハラスメントにどのような対応をしましたか？(複数選択可)

- 行為者に抗議した……2件
- 上司に相談した……5件
- 同僚に相談した……1件
- 何もしなかった……5件

Q8 Q7で「●何もしなかった」を選択された方にお聞きします。ハラスメントがあった際に、何もしなかったのはなぜですか？(複数選択可)

- 業務に支障が出ると思った……1件
- 何をしても解決しないと思った……3件
- 自分が我慢すれば良いと思った……3件
- 行動するほどのことではないと思った……1件

Q9 あなたは職員(同僚や上司、部下)が議員から\*ハラスメントを受けているのを見た(聞いた)ことがありますか？(※ハラスメントの種類は問いません。)

- ある……17件
- ない……96件

Q10 あると回答した方へ、そのようなハラスメントを見た(聞いた)のはいつですか？(複数選択可)

- 3か月以内……2件
- 1年以内……4件
- それ以前……11件



**Q11** どのようなハラスメントでしたか？（複数選択可）

- 威圧的・高圧的な言動や態度 ..... 7件
- 職務に関係のない、理不尽な要求 ..... 3件
- 対応や回答（答弁）に罵倒された ..... 3件
- 執拗に質問や批判を繰り返された ..... 2件
- 大声で叱責された ..... 2件
- 業務に支障が生じると感じる時間拘束 ..... 1件
- 理不尽な要求 ..... 2件
- 人格や能力を否定したり侮辱、罵倒するような発言 ..... 3件
- 個人を攻撃する発言 ..... 2件
- 同じ場に居ながら見て見ぬふりを（無視）する ..... 2件
- 人事異動への介入など待遇への不利益をほのめかすような言動をする ..... 1件
- 意に沿わない性的な交渉や交際などを求める ..... 1件
- その職員の性別に関する不快・差別的な言動 ..... 3件
- 見ていて不快・精神的苦痛を感じる身体への意図的な接触 ..... 3件
- 見ていて不快・精神的苦痛を感じる性的な言動 ..... 1件
- 行事、宴会の席への出席を強く求める ..... 2件

**Q12** その時、あなたはどのように感じましたか？（複数選択可）

- 気分が落ち込んだ ..... 5件
- 動悸がした ..... 1件
- 聞いている（見ている）だけで気分が悪くなった ..... 11件
- 特に何も感じない ..... 1件

**Q13** 議員と接する中で、ハラスメントを受けたという認識ではないが、「不快、威圧感、プレッシャー」に感じたことがあれば教えてください（複数選択可）

- 横暴な態度をされた ..... 4件
- 無視された ..... 7件
- 無理難題を押し通そうとされた ..... 4件
- 許可なく執務室へ立ち入られた ..... 3件
- 過剰な資料を要求された ..... 5件
- 事実無根の発言をされた ..... 1件
- 急な対応を強引に要求された ..... 3件
- ない ..... 75件

**Q14** ハラスメントを防止するために望むことはありますか？（複数選択可）

- 議員のハラスメントに関する意識改革 ..... 35件
- ハラスメントに関する第三者機関の設置 ..... 24件
- 実効性のある規定等の整備 ..... 14件
- 被害者が守られる体制づくり ..... 40件
- ハラスメントの問題発生時の迅速な対応 ..... 30件
- 議員のハラスメント研修の充実 ..... 31件

上記アンケート結果については「議会改革特別委員会」に於いて全議員で共有し、行政にも結果を送付しました。次頁のとおり、委員会での意見と今後の対応を記載します。

**意見**

- ◎ハラスメントを受けた職員や議員が相談しやすい体制ができていない。
- ◎ハラスメント対応のマニュアルができていないのか。
- ◎ハラスメントを言い合える環境が必要。
- ◎行政に対し住民の要求を実現して欲しいという立場でこれまで仕事をしてきた。住民の思いを放棄できない。何がハラスメントになるのか、その辺の判断・認識を統一すべきではないか。
- ◎発言している本人と受けている側の感性の違いが起こす問題であると思う。私達も気を付けなくてはならない。
- ◎行政側と議会の役割が認識できていないとハラスメントになるのではないか。
- ◎議員は威圧的・高圧的な態度ととられないようブレーキをかける必要がある。
- ◎議員だけではなく、職員の取り組みも必要ではないか。



**【研修】** 行政と同じ研修を受けて意識の統一をはかる。

職員・議員ともに研修を増やして意識強化をはかる。

**【調査】** 今回の調査で、様々な事案が確認できた。今後も2年に1回調査を実施する。

議員だけでなく職員間の調査も必要ではないか。

**【窓口対応】** 長時間の職員の拘束は議会事務局を通じて事前に調整する。

**【相談窓口】** 職員や議員がハラスメントを受けた場合の相談窓口が機能するよう、体制を改めて確認し、相談しやすい体制づくりを実現させる。

**【議員の意識改革に向けての取り組み】**

12月定例会で『多賀町議会基本条例の一部を改正する条例について』を可決。

**目的：** 議員のハラスメント防止に向けた意識強化。

**改正の内容：** 以下の条文を加える。

**（ハラスメントの防止）****第13条の2**

議会および議員は、ハラスメント（社会通念上必要かつ相当な範囲を超えた言動により、個人の尊厳を害し、相手に精神的もしくは身体的な苦痛または不利益を与え、相手の職務環境または生活環境を害する行為をいう。以下この条において同じ。）が個人の尊厳を不当に害し、人権侵害に当たることを認識し、議員によるハラスメントの防止および議員に対するハラスメントの防止に努めなければならない。

我々議員は、住民の皆さまから負託を受けて公的権限を持つ立場であり、議会に対する信頼を損ねることのないよう公正・誠実な活動をおこなうといった姿勢を明確に示す必要があります。議会への信頼を高めるため本条例の改正をしました。今後も、議員研修を重ね、地域の皆さまに信頼される『多賀町議会』をめざしてまいります。



# 特別企画

## 読みたくなる 議会だよりを 目指して

2024年4月1日  
広報委員会  
新メンバーでスタート

皆さんに読んで  
いただける  
議会だよりを！



「そうだ！」  
もっと町民さん目線の  
議会だよりにしよう！

2024年10月3日  
鳥取県大山町視察研修にて  
「町村議会全国コンクール3位」  
町民にわかりやすく読みやすい  
広報誌の作成について研修する



2024年7月17日  
岐阜県養老町視察研修にて  
議会だよりシリーズ

「あれからどうなったんやあ〜」について  
・シリーズの内容の決め方 ・内容の選び方  
・住民さんからの評価 ・編集への取り組み  
などを直接お聞きした

多賀町にあった  
広報って  
どんなかな？

#読まれない議会だより  
出す意味なし



2024年8月発行の  
議会だよりシリーズ  
「もっと知りたい！  
教えて！議員さん！」  
企画スタート

議会だよりが議会と  
町民とのつながりを  
強くするツールとして  
機能している

2024年9月25日  
全国町村議会広報研修会に参加  
読まれる議会広報誌の作り方  
「町村議会全国コンクール1位」  
埼玉県寄居町の広報誌を参考にする

なるほど！



2024年11月20日・2025年11月4日  
県内6町村議会広報研修会で、  
具体的な改善点のアドバイスもらう

少しずつ  
「議会だより、わかりやすい」  
と住民さんの声が聞こえてきた



予告

これからの議会だよりは  
住民参画で、もっと身近な広報誌へ